

チャペル週報

No.21

2017.11.6 ~ 11.10

イエスは乳飲み子たちを呼び寄せて言われた。
「子供たちをわたしのところに来させなさい。
妨げてはならない。
神の国はこのような者たちのものである。
はっきり言っておく。
子供のように神の国を受け入れる人でなければ、
決してそこに入ることはできない。」

(ルカによる福音書18章16-17節)



大学図書館屋上より

関西学院宗教センター

☆ チャペル・スケジュール ☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

11月6日(月) 聖和 聖書物語「まいごのひつじ」

11月7日(火) 神 私にとっての宗教改革⑦ 東 よしみ (神学部准教授)
文 Ruth M. Grubel (社会学部教授・宣教師)
社 音楽チャペル ハンドベルクワイア
法 牛 田 匡 (放課後等デイサービスどすこい指導員・久宝教会牧師)
経 人間を考える① 田 禾 (経済学部教授)
商 音楽チャペル バロックアンサンブル
国 武 田 丈 (人間福祉学部教授・人権教育研究室長)
理 古 澤 啓 太 (日本基督教団神戸東部教会牧師)
総 インドネシア交流セミナー参加学生 野 村 晃 紀 (総合政策学部1年)ほか
教 音楽チャペル オルガンの調べ

11月8日(水) 神 水 野 隆 一 (神学部教授)
社 「働く」って何だろう?② 陳 立 行 (社会学部教授)
法 Christian Morimoto Hermansen (宣教師)
経 人間を考える② 藤 田 友 尚 (経済学部教授)
人 音楽チャペル バロックアンサンブル
国 音楽チャペル② ハンドベルクワイア
理 音楽チャペル 聖歌隊
総 Salus Aqua
教 手 島 真理子 (日本基督教団宝塚小林教会牧師)

11月9日(木) 神 前 川 裕 (理工学部宗教主事)
文 Andreas Rusterholz (宗教主事)
社 「働く」って何だろう?③ Ruth M. Grubel (宣教師)
法 Jonathan McCurley (アジア学院)
商 アジア学院報告 Oscar Nkweche Fortsin (アジア学院)
国 Chapel in English Annie Jane Lagawan (アジア学院)
総 崔 ユ リ (総合政策学部3年)、ロマーノ・ミルコ (同2年)
聖和 こども虐待防止オレンジリボン運動 波田埜 英 治 (聖和短期大学准教授)

11月10日(金) 院 金 元 基 (神学部4年)
神 「震災を覚えて」礼拝④ 神学部メガホンプロジェクト
文 Chapel in English Andreas Rusterholz (宗教主事)
経 経済学と聖書④ 井口 泰 (経済学部教授)
人 澤 田 有希子 (人間福祉学部准教授)
理 Annie Jane Lagawan (アジア学院)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:20～8:40 ランバス記念礼拝堂 (西宮上ヶ原)
11月10日(金) 国際学部のために 丸 楠 恭 一 (国際学部長)

教育のゴール ～ 愛

Daniel Dellming

“We must remember that intelligence is not enough.

Intelligence plus character—that is the goal of true education.”

「私達は知性だけでは充分ではないことを覚えておかなければならない。知性と（素晴らしい）人格、それが教育の真のゴールなのだ。」アメリカの公民権運動指導者のキング牧師の言葉である。

Character 「素晴らしい人格」という言葉を聞いて、私が最初に思い浮かべたのはイエス・キリストである。人は毎日、様々なことを経験し、また小さな判断をたくさん下す。そんな時に私は、イエスの生き方を模範にし、神様に喜ばれる（教会では、「御心にかなう」と表現する）行動、思考をしようとする。イエスの知性、人格、そして生き方、死と復活を通してはっきり示された愛。また、弟子達を導き、人々を教えた、教師としてのイエスも、高等部教師の私には、憧れであり、目標でもある。イエスは、私の一番のお手本なのである。

さて、character「素晴らしい人格」とは、具体的には、どういうことなのだろうか。様々な答えがあるであろうが、全ての答えの土台には「愛」があるのではないか。「愛」について語る有名な聖書の箇所であるコリントの信徒への手紙一の13章は、「それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大いなるものは、愛である」という言葉で終わる。いつまでも残るものの中で、最も大いなるものは愛。そして、その愛を体現したのも、またイエスなのである。イエスはただのお手本ではない。彼は、神であり、私達の主、そして救い主であり、私達はイエスによって、愛が何かを知り、イエスの助けによって、神とそして隣人を愛することができる。イエスご自身が「愛」そのものだからである。（ヨハネの手紙一4章7～21節を参照）

関西学院の教育は、キリスト教を基盤にしている。ここで私達が、知性を磨き、キリストの愛を知ることで、教育の真のゴールが達成されるのである。ぜひ、教科書と一緒に、神の愛を記す聖書にも親しんで欲しい。

「わたしたちが愛するのは、神がまずわたしたちを愛してくださったからです。」

（高等部教諭・宣教師）

- 第210回ランパス演奏会 クアクレとヴァイオリンによる「ラトビア伝統音楽の調べ」
ラトビア人は別名「歌う民」。古来より日々の生活、年中行事と冠婚葬祭、めぐる季節や美しい大地を歌で表現し伝えてきました。伝統的な民謡、大切に歌われている合唱曲を、クアクレとヴァイオリンで演奏します。

溝口明子／クアクレ 秦 進一／ヴァイオリン

と き：11月9日（木）17：00開演

ところ：ランパス記念礼拝堂（西宮上ヶ原）

主 催：宗教センター <入場無料>

- 関西学院 宗教改革500年記念サロン

「デンマークと宗教改革」 講師／Christian M. Hermansen（法学部教授・宣教師）

「100年前の日本と宗教改革」 講師／岩野祐介（神学部教授）

と き：11月10日（金）17：10～18：40

ところ：大学図書館ホール（西宮上ヶ原）

主 催：宗教活動委員会教育研究部

※申し込み不要・無料（教職員・学生・一般対象）

- 大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アブロースタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。（17：50～18：20 1405教室）

11月主題：キリスト教と文化

11月9日（木）舟木 讓（宗教総主事）

11月16日（木）Jeffrey Mensendiek（宗教センター宗教主事）

11月30日（木）舟木 讓（宗教総主事）

- 関西学院会館の日曜礼拝

授業期間中の第二・第四日曜日（原則）に、教職員と学生有志による礼拝が行われます。どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

11月12日（日）・26日（日）10：00～11：00

関西学院会館ベーツチャペル

- オルガン音楽の泉 2017 Fall semester

パイプオルガンの響きに憩うお昼のひとつ、どなたでもご自由にお楽しみください。

第23回 11月28日（火）演 裕子（衣笠病院教会オルガニスト）

第24回 12月6日（水）能島亜未（本学オルガン講師）

いずれも12：50～13：20 [開場12：40予定]

ところ：関西学院中央講堂（125周年記念講堂）

主 催：宗教センター

- 第211回ランパス演奏会

歌とリュートによる「イングリッシュ・キャロル」

演 目：愛は甦る、リュートブックララバイ、東国の三人の王、ほか

演奏者：平井満美子／ソプラノ 佐野健二／アーチリュート

と き：12月5日（火）17：00開演

ところ：ランパス記念礼拝堂（西宮上ヶ原）

<入場無料>

- 「関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール」チケット販売のお知らせ

恒例の関西学院最大のクリスマスページェントが大阪のザ・シンフォニーホールで開催されます。参加費は宗教活動委員会を通して関連団体に献金させていただきます。

と き：12月18日（月）17：30開場／18：30開始／21：00終了予定

ところ：ザ・シンフォニーホール（大阪市北区大淀南2-3-3）

参加費（入場料）：2000円 当日座席指定（16：30より座席券と交換）

チケット販売：

*関西学院大学生協（tel.0798-53-5150）

*チケットぴあ（tel.0570-02-9999） Pコード 345-158

*ぴあ取扱いのコンビニエンスストア：サークルK、サンクス、セブン・イレブン

*ザ・シンフォニーチケットセンター（ザ・シンフォニーホール内 06-6453-2333）

お問合せ：関西学院宗教センター（tel.0798-54-6018）

主催：関西学院 共催：関西学院後援会・関西学院同窓会